

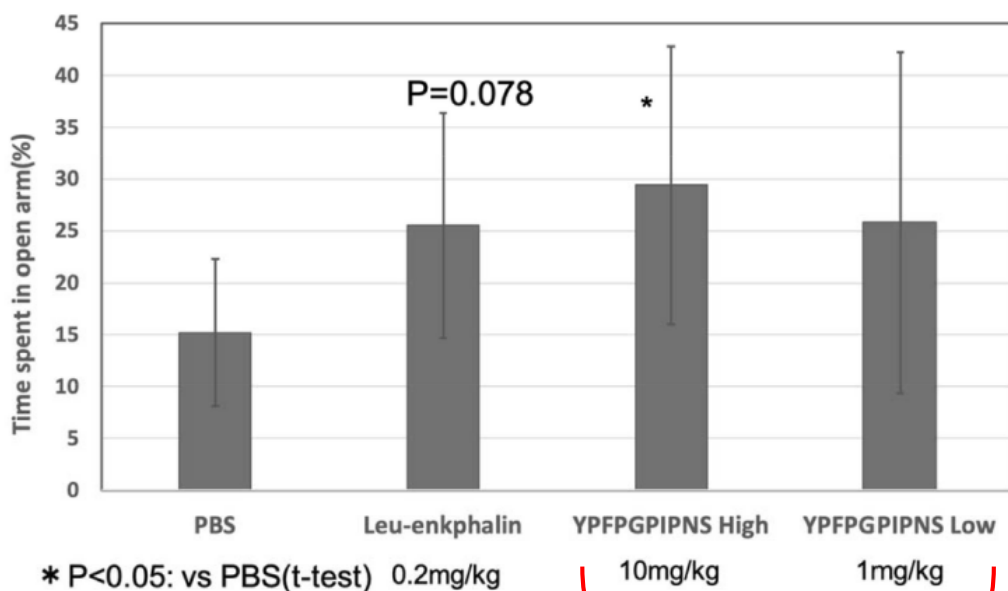
オピオイド受容体作動剤

新技術の概要

抗不安作用を有する食品由来の オピオイドペプチド素材を提供

- ・ ストレスに起因する様々な疾患が報告されており、モルヒネ様活性を期待したオピオイド受容体アゴニストが、鎮痛薬又は向神経薬として開発されている
- ・ 本発明のカゼインを麹菌由来プロテアーゼで分解したペプチドは、効率的なオピオイド受容体作動活性を示し、ストレスを低減できる食品添加物としての利用が期待される

高架式十字迷路試験における抗不安効果



内因性オピオイドペプチド

本発明のペプチド

関連する論文：Yui Takeuchi et al., FOOD & FUNCTION, 2022, DOI: 10.1039/d2fo01793h

本技術のアピールポイント

- ・ 本発明は食品タンパク質の酵素分解物（ペプチド）であり、健康食品として有用と考えられる

用途分野

- ・ 健康食品、医薬品

特許情報

発明の名称 オピオイド受容体作動剤

発明者 山本 直之 他

出願 特願 2021-034572（出願日:2021/3/4）

公開 特開 2022-135015（公開日:2022/9/5）

本学整理番号 20T143



Tokyo Tech

お問い合わせ先：

東京工業大学 研究・産学連携本部

E-mail: thioki@sangaku.titech.ac.jp

TEL：045-924-5171 担当：主任URA 日置 孝徳